

例：特別徴収に切替する場合

税額通知書にある特別徴収義務者指定番号を記入してください。新規事業所の場合は空欄のまま提出してください。

特別徴収切替届出書

※この届出書は特別徴収義務者（給与天引）に提出してください。	所在地	南陽市赤湯〇〇番地		特別徴収義務者指定番号	1	2	3	4	5	6	※新規の場合は、指定番号を空欄にしてください
	フリガナ	カブシキガイシャ ●●●●		担当者連絡先	新規の場合、納入書(<input checked="" type="radio"/> 要 ・ 不要)						
	名称	株式会社 ●●●●			フリガナ	リン					
	法人番号				係/氏名	総務課 梨					
				電話番号	— — 内線						

法人番号を記入してください。
※個人事業主の場合は個人番号を記載する必要はありません。

新規事業所の場合は納入書の要否を記入ください。

月の前月の提出期限までに提出してください。(詳細な提出期限は6ページに記されています。)	フリガナ	ナンヨウ タロウ	
	氏名	南陽 太郎	
	1月1日現在の住所	〒 — 南陽市三間通436番地 ●	
現住所	〒 — 1月1		

途中入社等で新年度から特別徴収を行う場合は、5に○を付けてください。(その際、通知番号・年税額・特別徴収開始月の欄は記載の必要はございません。)

下記の切替理由の番号に○をつけてください	
<input checked="" type="radio"/> 1	入社したため(年 月 日 入社)
<input type="radio"/> 2	正社員になったため
<input type="radio"/> 3	本人から希望があったため
<input type="radio"/> 4	その他()
<input type="radio"/> 5	令和9年度当初から特別徴収する ※令和9年4月15日まで切替届出書を提出してください。

↓今年度から特別徴収へ切り替える場合は、必ず記入してください。

通知番号(普通徴収分)	●●●●●●	これまでの納付済額と残税額について記入ください。納付書で納付済みの場合は、領収書のコピーを添付してください。
年税額	120,000円	普通徴収(個人納付) 30,000 円(第 1 期分まで)納付済み 残税額: 90,000 円 特別徴収(給与天引)開始月 : 8 月 (9 月 10 日納期限)分から給与天引き可能

【注意事項】
注意事項を確認のうえ、提出ください

- 特別徴収の開始月は、各期の提出期限まで提出があったものについては、原則、届出書の到着した月の翌月からの切替えとなります。期限後に提出された場合は、届出書の到着月の翌々月からとなります。
- 普通徴収の納期限がすでに到来した税額については特別徴収への切替えはできません。

○第1期(納期限:令和8年 6月 30日)を切り替える→届出提出期限:令和8年 6月17日(必着)
 ○第2期(納期限:令和8年 8月 31日)を切り替える→届出提出期限:令和8年 8月19日(必着)
 ○第3期(納期限:令和8年11月 2日)を切り替える→届出提出期限:令和8年10月20日(必着)
 ○第4期(納期限:令和9年 1月 4日)を切り替える→届出提出期限:令和8年12月16日(必着)

※処理欄(記載しないでください)	納				
	有				
	入				
	力				
宛名番号					

【注意】
 税額通知書は毎月末日付で送付します。提出期限を確認後、特別徴収開始可能な月を記入ください。